

○令和元年度 放流水質測定結果

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	基準値
pH	6.6	6.7	6.7	6.7	6.7	6.7	6.8	6.6	6.4	6.5	6.3	6.4	6.6	5.8～8.6
BOD (mg/ℓ)	4.1	6.5	3.7	2.4	2.9	5.4	3.0	2.2	4.2	7.7	8.9	12.3	5.3	15
COD (mg/ℓ)	9.3	7.4	7.9	5.8	7.0	7.5	6.7	7.5	8.3	9.3	9.6	10.5	8.1	20
SS (mg/ℓ)	4	3	3	2	2	3	2	1	3	4	4	4	2.8	40
T-N (mg/ℓ)	8.4	6.3	5.1	3.9	4.4	6.1	5.6	7.1	7.2	8.9	9.4	9.7	6.8	15
T-P (mg/ℓ)	0.25	0.45	0.19	0.14	0.16	0.22	0.22	0.25	0.21	0.34	0.23	0.33	0.25	1.5
大腸菌群数 (個/mℓ)	1	45	43	73	59	13	7	241	1	1	11	6	45	3000

- ※BOD（生物化学的酸素要求量）… 水中の有機物などの量を、その酸化分解のために微生物が必要とする酸素の量で表したもの（基準値は下水道施行令に基づく）。
- COD（化学的酸素要求量）…………… 水中の被酸化性物質を酸化するために必要とする酸素の量を示したもの（基準値は総量削減計画に基づく）。
- SS（浮遊物質）…………… 水中に浮遊する粒径 2mm 以下の不溶性物質の総称（基準値は下水道施行令に基づく）。
- T-N（全窒素）…………… 無機性窒素及び有機性窒素の総量を表したもの。窒素化合物全体（窒素含有量）のこと。窒素はリンとともに水系を富栄養化させ、赤潮の原因の一つと言われている（基準値は総量削減計画に基づく）。
- T-P（全リン）…………… 無機態リン及び有機態リンの総量を表したもの。リン化合物全体（リン含有量）のこと（基準値は総量削減計画に基づく）。
- 大腸菌群数…………… 大腸菌群数は、大腸菌及び大腸菌と性質が似ている細菌の数のことをいい、水中の大腸菌群数は、し尿汚染等の指標として使われている（基準値は下水道施行令に基づく）。